



ながさきし

第71号

29.10.1

社協だより

赤い羽根は小さなことをしています。

たくさん

小さなことかもしれないけれど、その小さなことを、日本全国に広げたい。赤い羽根はこれからも、テレビや新聞のニュースで取り上げられない小さなことにも心を配って活動しています。

あの人を、すべての人を、支えたい。

赤い羽根共同募金



社会福祉法人 **長崎市社会福祉協議会**



平成28年度事業報告

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう
福祉のまちづくりに向けた取り組みを行いました！

1. 基盤整備

社協会員の拡充及び各種募金の協力等



(赤い羽根共同募金街頭募金の実施)

2. 地域福祉活動推進

やってみゆ〜で・わがまち座談会の開催及び支部指導者研修会の開催等



(地域福祉活動計画の小地域計画の策定)

3. ボランティアへの支援・育成

ボランティアの相談、登録、斡旋の促進及びボランティア出前講座の開催等



(福祉体験学習等への支援)

4. 子育て支援

子育てサロン推進及び長崎市子育て支援ネットワーク連絡会への支援等



(ファミリー・サポート・センター
ながさき推進受託事業の実施)

5. 広報・啓発事業

社協だより・声の社協だより及び地域なんでも情報局(支部だより)の発行等



(長崎市社会福祉大会の開催)

6. 相談支援事業

総合相談支援事業の実施、生活困窮者自立支援事業の実施及び各種貸付事業の実施等

7. 在宅福祉サービス事業

訪問介護事業、通所介護事業、居宅介護支援事業の実施及び各種介護予防事業、配食サービス事業の実施等

平成28年度 資金収支決算

収入の部

(単位：千円)

勘定科目	金額
＜事業活動による収入＞	
会費収入	3,740
寄附金収入	2,061
経常経費補助金収入	156,649
受託金収入	117,988
貸付事業等収入	2,732
事業収入	9,924
負担金収入	3,823
介護保険事業収入	255,634
障害福祉サービス等事業収入	6,166
受取利息配当金収入	120
その他の収入	3,973
計	562,810
＜施設整備等による収入＞	
施設整備等補助金収入	216
固定資産売却収入	608
計	824
＜その他の活動による収入＞	
基金積立資産取崩収入	18,219
積立資産取崩収入	34,255
その他の活動による収入	6,214
計	58,688
合計	622,322

支出の部

(単位：千円)

勘定科目	金額
＜事業活動による支出＞	
人件費支出	440,024
事業費支出	47,752
事務費支出	76,767
貸付事業等支出	758
共同募金配分金事業費支出	23,404
助成金支出	15,663
負担金支出	7,792
その他の支出	503
流動資産評価損等による資産減少額	842
計	613,505
＜施設整備等による支出＞	
固定資産取得支出	2,329
計	2,329
＜その他の活動による支出＞	
基金積立資産支出	16,315
積立資産支出	21,336
その他の活動による支出	11,055
計	48,706
支出合計①	664,540
当期資金収支差額②	▲42,218
合計①+②	622,322

長崎市社会福祉協議会 名誉会長・理事及び監事の紹介

社会福祉法人制度改革に伴い、新たに名誉会長・理事及び監事が選任されました。

なお、本会における理事は、地域社会の総意をもって地域福祉を推進するため、住民組織・福祉専門機関・社会福祉団体・経済団体及び学識経験者で構成しています。

任期 自：平成29年6月26日から

至：平成31年6月（平成30年度の決算にかかる定時評議員会の終結の時）まで

役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名
名誉会長	田上 富久	長崎市長	理 事	角野 悠	市子育て支援ネットワーク連絡会
会 長	西崎 武博	学識経験者		桑水流 和弘	市医師会
副会長	吉原 哲夫	市社会福祉協議会支部長会		桑野 嘉典	市中心身障害者団体連合会
	辻 郷 國 昭	市民生委員児童委員協議会		岩 満 由 美	長崎商工会議所女性会
	堤 祐 敬	市老人福祉施設協議会		村井 憲一郎	学識経験者
常務理事	納 富 重 信	市社会福祉協議会	監 事	井 塚 徹	学識経験者
理 事	西 清	市保健環境自治連合会		岡 村 康 司	税理士

九州北部豪雨災害に伴い東峰村・朝倉市へ職員を派遣しました！

九州北部豪雨災害の被災者支援のために、福岡・大分県内の被災地の社協において災害ボランティアセンターが設置されました。

その運営支援のため、市社協でも被災地の災害ボランティアセンターに職員を派遣しました。

今回の九州北部豪雨災害では、長崎県内の社協から、7月20日から9月22日にかけて延べ40名（内市社協9名）の職員を派遣し、被災地で活動を行いました。



(福岡県朝倉郡東峰村)

東峰村災害派遣

派遣職員【地域福祉係 田中・総務係 吉川】 派遣期間【平成29年7月20日から25日まで】



平成29年7月の5日から6日にかけて九州北部を襲った豪雨により、焼き物の郷として知られる東峰村も大変な被害を受けました。

主な被害状況は、“がけ崩れにより木々が混じった土砂が家屋に流れ込む”、“増水により川の護岸が削られ、がけ崩れにより流されてきた土砂や木々が橋をせき止めることにより川が溢れ、道路が陥没する”というものでした。

東峰村災害ボランティアセンターは、東峰村社協を始め、九州近県の社協及び非営利の災害支援団体が協働して運営され、例年にない猛暑が続くなか、連日、県内外から多くのボランティアの方々が来られ、主に家屋に入った土砂の撤去

作業や泥にまみれた家財の清掃など、黙々と作業をされていました。

ボランティアの方々の献身的な活動により、家屋の土砂が撤去され、今後の見通しがたった被災者もいる反面、急な天候の変化による局地的な豪雨により、一旦撤去した土砂が再び家屋に流れ込んできた世帯、長年使い込んできた窯を失い途方にくれる窯元の方々などに対する心のケア等も、今後大切になっていくのではないかと感じています。ボランティアの方々による災害支援と併せて、災害義援金への協力や東峰村の伝統工芸である小石原焼や高取焼の購入など、引き続き東峰村の復興に向けたご協力をお願いいたします。



豪雨により被害を受けた河川



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

今年、赤い羽根共同募金運動は 70 周年を迎えます。

これまで、そしてこれからも、赤い羽根共同募金は、子どもや高齢者、障がいのある方を支援する民間の福祉活動や、誰もが地域で安心して暮らすためのまちづくりを支えています。

皆さんの住む町が、もっともっと良い町になりますよう、温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



平成28年度 赤い羽根募金総額 25,122,822円

募金のつかいみち

1. 長崎市社会福祉協議会が推進する地域福祉事業費に
 - ・子育てサロン事業、親睦スポーツ大会
 - ・高齢者ふれあいサロン事業、社会参加奉仕活動事業
 - ・声の社協だより発行、障害者団体の体験発表会
 - ・地域の見守り活動、社会福祉大会の開催など
2. 保育園や障害者施設の施設・設備の整備費に
3. 県内で事業を行う社会福祉団体の福祉事業費に
4. 更生保護施設における自立更生の援助費に
5. 赤い羽根号車両の助成費に



平成28年度 歳末たすけあい募金総額 8,727,404円

皆様方からのあたたかいお気持ちによる募金は、年の瀬にあたって支援を必要とされる方々へのお見舞金の助成に加え、地域福祉活動の充実や、福祉のまちづくりの推進を図ることに活用させていただきました。

募金のつかいみち

1. 見舞金の助成
2. ふれあい食事サービス事業
3. 12月中に発生した火災罹災世帯へのお見舞金
4. 住民の交流や福祉のまちづくりを目的とした事業に
5. ホームレスを支援する団体が行う事業に
6. 運動に必要な事務費



ご協力ありがとうございました！



おしえて!? 社協さん!!

市民の皆様が、普段感じている社協活動や地域福祉活動への疑問などにお答えするコーナーです。今回は今年 35 回目を迎える「社会福祉大会」についてお答えします。



「社会福祉大会」って?

社会福祉関係者が一堂に集まり、社会福祉に貢献されている方々の表彰や、福祉に関連した特別講演やアトラクションを行い、誰もが**ふ**だんの**く**らしの中で**し**あわせを感じられる、笑顔あふれるまちづくりへの取り組みを推進することを目的に、昭和 58 年から年 1 回開催しています。

この大会は、皆様からお寄せいただいた共同募金をもとに運営しています。



社会福祉大会ではこんなことをしています!

表彰

長年、社会福祉の発展に寄与された方や団体へ表彰状・感謝状の贈呈を行っています。

例えば、社会福祉の増進に貢献した方や団体等
赤い羽根共同募金の目標額達成地区
日本赤十字社活動資金募集の目標額達成地区など。

特別講演・アトラクション

講師を招いた記念講演やアトラクションを実施しています。



【第 34 回大会の様子】

第35回
大会テーマ

「手をつなごう 共に生きる地域を目指して」

日時

平成 29 年 11 月 19 日 (日)
13 時 30 分開会

場所

長崎市民会館文化ホール
長崎市魚の町 5 番 1 号



入場は無料です。
皆様のご来場をお待ちしております。

《大会内容》

～ 表彰 ～

長崎市の社会福祉に貢献されている団体・個人の表彰

～ 特別講演 ～

演題 「地域共生社会に向けて地域の中でできること」

講師 長崎県相談支援専門員協会 代表

大村市社会福祉協議会 事務局次長 山下浩司 氏

～ アトラクション ～

障がい者長崎打楽団 瑞宝太鼓

特別講演では、長年障がい者の相談支援分野に携ってこられた経験をもとに障がいを抱えている方たちへの理解と地域社会の中でできることについてご講演いただきます。

講演後のアトラクションでは、社会福祉法人 南高愛隣会が掲げる“生かされた人間ではなく自ら生きる人間に”のスローガンを自ら体現する知的障がいがあるメンバーで構成されたプロの和太鼓集団による演奏があります。



「おしえて!? 社協さん!!」では、社協活動や地域福祉活動に関する市民の皆様からの疑問をお待ちしています。

まずは相談の“一歩から”

“秘密厳守をお約束”

「相談する一歩」

「聞いてみる一歩」

「電話する一歩」

「行ってみる一歩」

「話してみる一歩」

社会福祉協議会には2つの相談窓口があります。

どちらの窓口も、どなたからでも、どのようなことでも、幅広く相談をお受けいたします。
 なお、来所が難しい方への訪問も実施しております。お気軽にご相談ください。

※ 原則、長崎市民の方が相談の対象となります。

広く総合的な 相談をする窓口です

しゃきょう“なんでも”相談
☎：828-5016

【相談例】

- ・家族や人間関係で悩んでいる
- ・どこに相談にいけばいいのかわからない
- ・近隣のトラブルで相談したい
- ・病気や介護のことで相談したい

特に経済的な 相談をする窓口です

長崎市生活支援相談センター
☎：828-0028

【相談例】

- ・生活が苦しい
- ・仕事が決まらずに生活費が心配
- ・病気で収入が途切れた
- ・借金があり生活が苦しい
- ・家賃が払えない
- ・社会に出るのに不安がある

相談日：月曜日～金曜日（9：00～17：00）
 ※ 土日・祝休日、年末年始はお休みです。

相談場所：長崎市社会福祉協議会 本所
 ※ しゃきょう“なんでも”相談は、各支所でも受け付けております。

事業説明のため職員を無料で派遣します！

地域の方や関係機関の方へ、上記相談事業を知っていただくための事業説明等を無料で行なっております。是非、ご活用ください。

平成29年度 歳末たすけあい見舞金の助成申請について

本年も、12月1日から12月25日にかけて、『歳末たすけあい募金運動』が実施されます。市民の皆様からお寄せいただく募金から、下記に該当する方に歳末たすけあい見舞金を助成いたします。



助成をご希望の方は、下記の要領でお申し込みください。

対象区分		80歳以上在宅要介護高齢者	在宅重症心身障がい児
1	対象者	昭和12年12月31日以前にお生まれの方で、平成29年8月1日現在、在宅で生活されている要介護5の高齢者の方 ※平成28年8月2日から平成29年8月1日までの期間において、入院期間が6カ月未満であれば、助成の対象になります。	平成29年7月31日現在、特別児童扶養手当1級に該当する児童
2	申請書類	歳末たすけあい見舞金申請書 ※申請書は社協本所・支所にあります。 ※社協ホームページよりダウンロードできます。	
3	添付書類	・平成29年8月1日現在の介護保険証のコピー ・通帳の見開き1ページ目のコピー (口座名義、支店名、口座番号の確認のため必要となります。昨年申請された方で、振込口座の変更がない場合は不要です。)	・通帳の見開き1ページ目のコピー (口座名義、支店名、口座番号の確認のため必要となります。昨年申請された方で、振込口座の変更がない場合は不要です。)
4	申請締切	平成29年10月20日(金) 消印有効	
5	申請方法	社協本所・支所に郵送またはご持参ください。	
6	助成金額	5,000円	

【お問い合わせ】 社協本所 業務係 ☎ 828-1281

～ファミリー・サポート・センターながさき～

【子育ての援助をしてほしいあなた】と【子育ての援助をしたいあなた】を結びます！

ファミリー・サポート・センターながさきは、子育ての援助をしてほしい人と（おねがい会員）と援助をしたい人（まかせて会員）が会員となって、一時的な子育ての助け合いを地域の中で行う地域住民参加型の組織です。

ファミリー・サポート・センターながさきでは、「子育ての援助をしたい」まかせて会員の養成を目的とした養成研修会を年3回開催しています。今回、第2回まかせて会員養成研修会を開催いたしますので興味をお持ちの方がおられましたら、下記までお気軽にお問合せください。

平成29年度 10月養成研修会スケジュール

月日	時間
10月24日	9:50～15:40
10月25日	9:30～11:30
10月26日	10:00～15:50
10月27日	10:00～12:30

詳しい内容は

広報ながさき10月号に記載しております！

【お問合せ先】（長崎市社会福祉協議会）

ファミリー・サポート・センターながさき

〒850-0054 長崎市長崎1番33号

☎ 829-6244 FAX 829-6245



善意のご紹介

社会福祉の推進のために、心温まる善意をいただきました。

ありがとうございます。
なお、同意をいただいた方のみ掲載しております。

【香典返し】

ここに、ご芳名(敬称略)を掲載し、謹んで亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げます。

◆ 楠葉 司朗 宮崎町(亡母 福江)

【一般寄附】

☆ 小湊 聡 香焼町
☆ チューリツヒ保険会社

平成29年4月14日から
平成29年9月8日まで受付分

ご寄附(香典返し等)は 社会福祉協議会へ

市社協では、市民の皆さまが地域において安心して豊かに生活できるよう、地域福祉活動を推進するためにご寄附を有効に活用させていただいております。

また、ご寄附(香典返し)をいただきますと挨拶状・礼状・封筒をご用意いたします。

つきましては、社協の活動をご理解の上、香典返し・イベントやバザー等の収益金・企業の社会貢献などによる寄附をお考えの際は、社協(本所・支所)へお寄せくださいますようお願いいたします。

社協会員募集のお願い

市社協では、子どもから高齢者まで、「誰もがふだんのくらしの中で、しあわせを感じられる笑顔あふれるまち「ながさき」をみんなで作る」ことを目指して、様々な地域福祉活動を行っています。

市民の皆さまには、この趣旨に賛同いただき、社協会員としてご加入いただきますようお願い申し上げます。社協会員になっていただくことは、地域福祉活動に間接的に参加していただくこととなります。皆さまのご支援・ご協力をお願いいたします。

賛助会員	年間	一口	1,000円	※何口でもご加入いただけます。
団体会員	年間	一口	3,000円	※会員・会費は年度ごとに更新となります。(4月から1年間)

イラストの中に、7つの間違いが隠されています。

ハガキに住所・氏名・年齢・答え(Bを切り取り、間違いに○を付けてハガキに貼りつけてください。)及び社協だよりの感想を記入し、下記までご応募ください。正解者の中から抽選でQUOカード500円分を20名の方にプレゼントします。

なお、当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

【応募先】

〒850-0054
長崎市上町1番33号
長崎市社会福祉協議会

【応募条件】

長崎市内在住の方に限る

【締切り】

平成29年10月31日(火)消印有効

「できるかな？」



A



B

長崎市社会福祉協議会

本所	長崎市上町1番33号	☎ 828-1281
ボランティア室	長崎市馬町21番地1	☎ 829-1125
香焼支所	長崎市香焼町1070番地4	☎ 871-4112
三和支所	長崎市布巻町67番地1	☎ 892-0646
外海支所	長崎市西出津町3127番地	☎ 0959-25-0006
琴海支所	長崎市長浦町3777番地10	☎ 885-2141

本所地図



ホームページアドレス

<http://nagasaki-shakyou.or.jp>